

◆ 8月15日 終戦69周年 街頭から平和の訴え



69回目の終戦記念日となる8月15日、日本共産党は県内各地で宣伝行動をおこないました。7月1日には、安倍政権がこれまでの憲法解釈を変えて、集団的自衛権行使容認の閣議決定をおこなうなど、アメリカといっしょに海外で戦争する国づくりをすすめています。宇都宮市では、野村せつ子党県副委員長が、荒川つねお、福田くみ子市議、たなべ明男党市政対策委員長といっし

よに街頭宣伝。「海外で戦争する国にさせてはなりません。安倍政権を打倒し、瞳のように大切にしてきた平和憲法を守りましょう」と訴えました。

(写真＝街頭から訴える荒川市議、野村前県議、福田市議、田部市政対策委員長 右から)